



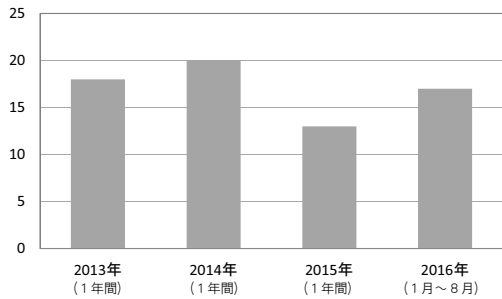
号外

発行所
**三重県建設労働組合
 中央支部**
 津市久居緑が丘町一丁目5番地の4
 電話 (059) 252-2068
 印刷所 三宅印刷(株)

今年8月末までの 支部組合員による 労災事故件数が17件発生

今年1月から8月末までの支部組合員による労災事故件数は17件と(資料1)昨年と比べ4件も増えています。

【資料1】 労災事故発生件数



は今年7月から8月の2ヶ月の間で11件の労働災害の報告をうけ労災事故防止に歯止めをかける様、緊急対策会議を開催し、事故防止の議論がかわされました。

また今年に入り(資料2)労災事故で被害にあわれた17名の内13名の方が、死傷病4日以上の災害に見舞われるなど命の危険を及ぼす災害や、後遺障害が残る程の重症者も複数見えました。

さらに7月、8月には、熱中症によって引き起こる労働災害も多発し今回被害にあわれた組合員に災害時の状況をj確認するも、熱中症の影響が

「当時の状況を覚えていない」など口をそろえた回答が返ってきました。

今年、気温の寒暖が激しく梅雨明け早々より気温は、一段と高く体に疲労が蓄積され体調不良を訴える方も見受けられるなど、さらに現場では危険を伴う作業の為、長袖・長ズボンを着用し作業を行う事で熱中症になりやすく大変危険な状況です。

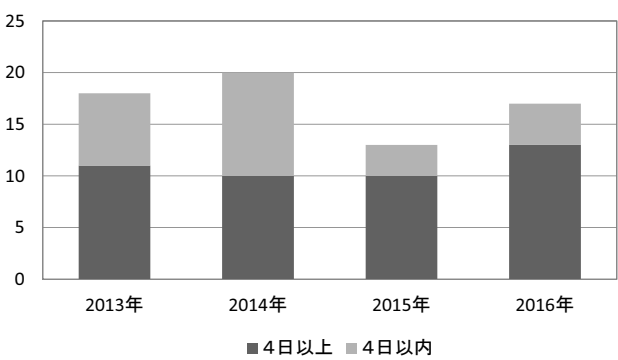
今後、秋冬に向け暑さはやわらぎますが年末に向けた集中工事や過密なスケジュールによって引き起こる労災事故が心配されています。

近年では、大手ゼネコン、ハウスメーカーの工事請負契約書に、安全対策等の必要経費が盛り込まれるなど、年々現場の環境も改善されています。

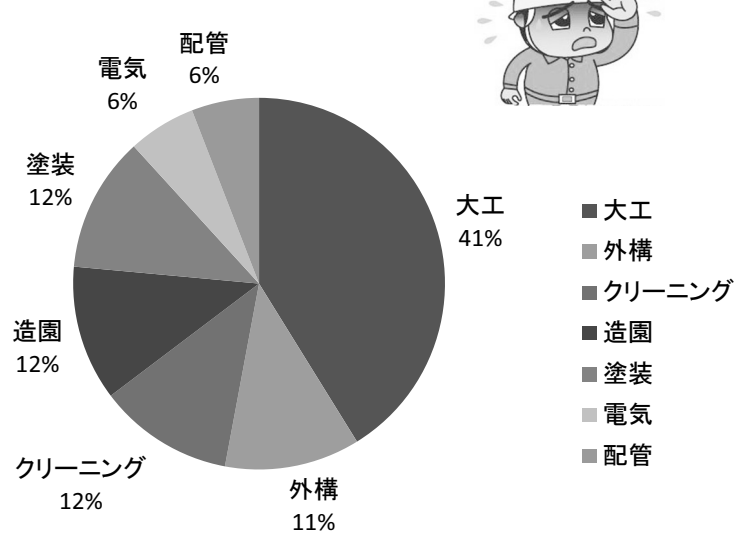
しかし安全対策費として契約書を交わされるのは、元請業者であって二次、三次下請等の私たち末端の作業員には反映されていません。むしろ現場で働く者の大半が一人親方労災に加入し、すべて自己責任となり元請業者の労災は使用できず、自ら加入する一人親方労災や民間保険によって救済されています。

こうした状況の中、支部で

【資料2】 労災事故による休業日数



【資料3】 職種別災害件数



一人作業は 労災事故大惨事のもと!

一人作業は絶対に
しないでください!

現在支部組合員の大半が一人親方で組合に加入し日々の仕事も一人で作業を行う者が多数見えます。

しかし、労働災害に見舞われた際の一人作業での救済率は非常に低くもつともリスクの高い作業として周知されています。

「もし、あの時、仲間と一緒に作業していれば転落してはなかったのに、あの時、現場に同僚がいれば機械に巻き込み、挟まれていても大惨事につながらなかったのに」など現場近くの作業者に

や、監督者がいる事で災害のリスクが軽減され、また互いに安全作業、対策の呼びかけによって、災害を防止する事もできるのです。

さらに労働災害に見舞われた際、書類に必ず第三者の確認(現認者)の同意が必要になります。

しかしながらどうしても、一人作業で行わなければならない場合は、必ず第三者へ、どこの現場でどの様な作業を行なうかを必ず伝える事が大切で災害時の早期発見に繋がります。是非心掛け下さい。

**掛け金
12,000円/年**

労災・病気・怪我の上乗せに
所得補償共済

労災事故はもちろん病気・日常のケガで働けなくなったときの所得を補償します。1日24時間の補償です。

年齢	満20歳~ 満25歳 未満	満25歳~ 満30歳 未満	満30歳~ 満35歳 未満	満35歳~ 満40歳 未満	満40歳~ 満45歳 未満	満45歳~ 満50歳 未満	満50歳~ 満55歳 未満	満55歳~ 満60歳 未満	満60歳~ 満65歳 未満
日額	¥4,460	¥3,960	¥3,200	¥2,560	¥2,060	¥1,720	¥1,480	¥1,380	¥1,320
月額	¥133,800	¥118,800	¥96,000	¥76,800	¥61,800	¥51,600	¥44,400	¥41,400	¥39,600

* 病気・ケガのため8日以上継続して現在の仕事にまったく従事できなくなったとき、8日以降の就業不能期間を補償します。(但し12ヶ月限度)

お問い合わせは、TEL 059-252-2068 建労中央支部まで

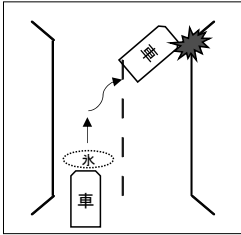
三重県中小企業共済協同組合

2016

組合員による労災事故事例

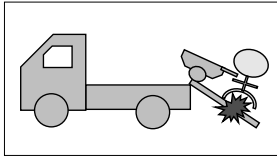
- ◆発生：1月 午前7時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：塗装工
- ◆原因：交通事故
- ◆症状：上半身打撲、打身
- ◆休業：1ヶ月
- ◆災害内容

津市内の現場に車で向かう通勤途中(約50m)で橋を走行中、路面が凍結し車のタイヤがスリップし橋の欄干に前方より激突し停止した。激突した際の衝撃で上半身を社内でぶつけ打撲した。その後警察の検証を終えてから職場に向かったが痛みがひどく仕事終わりに病院へ受診した。



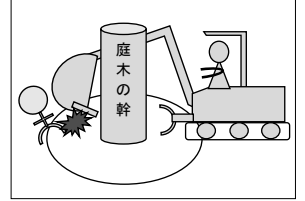
- ◆発生：1月 午後1時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：エクステリア
- ◆原因：転落
- ◆症状：右膝大腿骨挫傷
- ◆休業：6ヶ月
- ◆災害内容

亀山市内の個人宅エクステリア工事にて駐車場に止めたトラックの荷台(高さ90cm)に足場板を掛け一輪車で残土を運搬中、足を踏み外し足場板から転落した。その際(高さ30cm)コンクリートブロックに右足膝を強打した。次の日になっても痛みが引かなかった為、病院へ受診した。



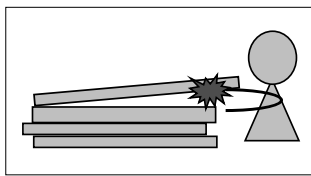
- ◆発生：1月 午前10時頃
- ◆形態：労働者
- ◆職種：造園工
- ◆原因：接触
- ◆症状：左足中指骨折
- ◆休業：5ヶ月
- ◆災害内容

津市内の個人宅にて庭木の抜根作業中、重機で庭木の周囲(50cm程)を掘り起こしていた際、被害者は、庭木の根本に足を取られ左足を掘り起こした穴に落とした。その際、重機を操作していた者からは、被害者の位置が見えず誤って被害者の左足中指に重機のバケットが接触した。その後すぐに病院へ行った。



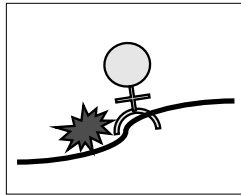
- ◆発生：3月 午前9時頃
- ◆形態：事業主
- ◆職種：大工
- ◆原因：その他
- ◆症状：左手小指打撲傷
- ◆休業：休業なし
- ◆災害内容

津市内の個人宅改築工事において解体された鉄骨(15cm×20cm×4m)を仮置きされた場から移動する際に両手で持ち上げたが手が滑り鉄骨と鉄骨の間に左手小指先端をはさみ出血した。その後、すぐに病院へ受診した。



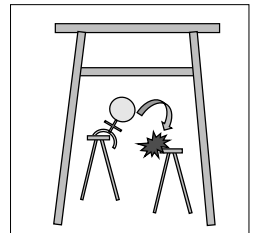
- ◆発生：4月 午前10時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：大工
- ◆原因：転倒
- ◆症状：右大腿骨頸部骨折
- ◆休業：3ヶ月
- ◆災害内容

亀山市内の個人宅新築工事において軒天下地作業中に電気コード(直径10cm)に右足を引っ掛かり転倒した、その際に体をネジル様に倒れ転んだ。その後、痛みがあった為、病院を受診した。



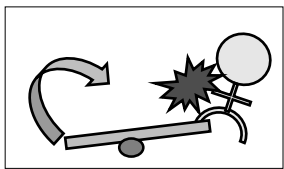
- ◆発生：5月 午前9時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：大工
- ◆原因：転落、墜落
- ◆症状：左手甲挫傷
- ◆休業：15日
- ◆災害内容

津市内の鳥居新設工事において高さ(約3m)の鳥居に貫を取り付ける為、脚立の上(1.5m)で作業を行っていたが体のバランスを崩し後ろ向きで落下した。その際、近くに置いてあった脚立上部の先端に左手甲が接触し挫傷した。その後すぐに病院へ受診した。



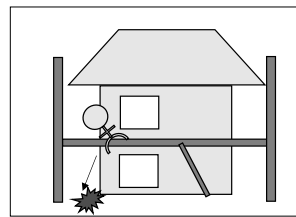
- ◆発生：7月 午前10時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：大工
- ◆原因：その他
- ◆症状：右下腹打撲
- ◆休業：20日
- ◆災害内容

津市内の個人宅新築現場において床板下地(10cm×10cm×1m大幹)の先端部を右足で踏んだ際、大幹が跳ね上がり被害者の右下腹部に直撃した。しばらくしても痛みが引かなかった為、仕事を切り上げ病院へ受診した。



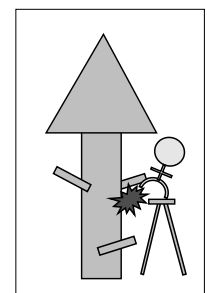
- ◆発生：7月 午前8時頃
- ◆形態：労働者
- ◆職種：内装仕上げ
- ◆原因：墜落
- ◆症状：左肩、手首打撲
- ◆休業：現在継続中
- ◆災害内容

四日市内の内装仕上げ工事にて足場の高さ(4m程)にて外装窓の清掃を行う為、両手にハケ、雑巾を持ち無理な体制(かがみ込み作業)にて清掃作業を行っていた際バランスを崩しアスファルトに墜落した。左肩、手首、健康骨、頭部を強打した為すぐに病院へ搬送された。



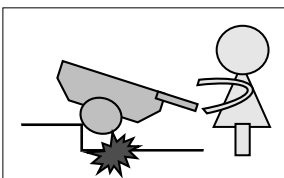
- ◆発生：8月 午前11時頃
- ◆形態：事業主
- ◆職種：造園工
- ◆原因：転落
- ◆症状：左肩複雑骨折
- ◆休業：現在継続中
- ◆災害内容

津市内の個人宅において庭木の伐採作業を行っていた際、右足を三脚(2m)に、左足を庭木の枝(直径3cm)に掛け手ノコギリにて枝払いを行っていた際、左足をかけていた枝が根本より裂けバランスを崩し地面に落下した。その後すぐに病院へ受診した。



- ◆発生：8月 午前11時頃
- ◆形態：一人親方
- ◆職種：左官工
- ◆原因：その他
- ◆症状：右肩脱臼
- ◆休業：現在継続中
- ◆災害内容

鈴鹿市内の個人宅にて左官工事を行っていた際、一輪車で生コン(約30kg)を運搬中に段差(約10cm)を乗り越えようと両手と両肩に力を入れ乗り越え様とした再、激痛が走った。その後、仕事を終えても痛みがあった為、病院を受診した。



- ◆発生：8月 午前10時頃
- ◆形態：事業主
- ◆職種：内装仕上げ
- ◆原因：挟まれ
- ◆症状：低酸素脳症
- ◆休業：現在継続中
- ◆災害内容

愛知県内にある工場にて鳩の飛来防止作業を行っていた際(高さ5m)の高所作業車のバケット内にて身を乗り出し作業を行っていたところ操作レバーを誤り工場内上部の配管ダクトとバケットで挟まれ気絶した。しばらくして巡回の警備員に発見されドクターヘリにて病院へ搬送された。

